

インフォメーション



消防出初式 (令和2年1月5日)



伊万里分団

第5部 (団員)
池田 祐輔
(平山)



火災発生時の消火活動や火災予防のための広報活動、定期的に行われる消火訓練、そして、消防本部との連携によって市民の生活が守られていると実感しています。市民のために全力を尽くしたいと思いますので、よろしくをお願いします。



団本部

女性部 (団員)
馬渡 恵
(東八谷)



入団して1年7か月ほどたちました。初めての体験ばかりで、まだ何もできませんが、しっかり学んでいきたいと思っています。



黒川分団

第2部 (団員)
松尾 拓哉
(福田)



消防団に入り、約1年が経過しました。災害出動や訓練、広報活動など、大変なことが多いですが、先輩方に教わりながら日々頑張っています。今後も、団員として責任を持ち、地域に貢献できるように頑張っていきます。



大久保分団

第4部 (団員)
大久保 匡
(吉田)



消防団に入り、訓練や広報などの消防団活動に参加するようになって、より身近に防災の大切さを考えるようになりました。動きなど慣れないことが多く戸惑うこともあります。団員として責任を持って行動し、地域に貢献できるよう頑張ります。



大坪分団

第10部 (団員)
米川 翔
(南ヶ丘)



平成31年に入団しました。何もかもが新しいことで分からないことが多いですが、先輩方からの指導の下に、少しでも地域に貢献できるように頑張りたいと思います。

伊万里市消防団 各分団の
ホープを紹介します

市消防団は、大切な人や大好きなまちを火災などの災害から守るため日夜頑張っています。現在市内には11の分団があり、924人の団員が災害現場に出動したり、災害の警戒に当たったりして地域の安全・安心のために活躍しています。ここでは、その団員の中から、各分団のホープを紹介します。



大川分団

第5部 (団員)
中島 裕基
(井手口)



昨年、約9年ぶりに地元に住むことになり、先輩からの誘いで入団することになりました。なかなか体験できないことばかりで大変ですが、地域に貢献できるよう頑張ります。



南波多分団

第1部 (団員)
柳本 祥一
(井手野)



平成30年4月に入団しました。当初は先輩方に全く付いていけず不安でしたが、訓練を重ねることで少しずつできることも増えていきました。地域への恩返しと思い、消防活動を頑張っていきます。



波多津分団

第3部 (団員)
金子 耕作
(内野)



平成31年4月に入団しました。消防団員として、一日でも早く慣れて、地域に貢献できるよう、頑張っていきたいと思っております。



東山代分団

第4部 (団員)
川原 元太郎
(大久保)



平成31年4月に入団しました。活動する中で、地域とのふれあいが増え、地元への思いがより強くなりました。近年、九州でも地震や水害が多発し、消防団が出動する機会も増えてきています。少しでも地域に貢献できるよう頑張ります。



二里分団

第5部 (団員)
前田 岬
(内の馬場)



平成31年4月に入団しました。当初は、活動についてあまり知りませんでしたが、訓練や先輩方からの指導で少しずつ慣れてきました。まだ未熟ではありますが、地元の人から一人前の団員として認められるよう、精進したいと思います。



松浦分団

第5部 (団員)
川崎 裕介
(中通)



入団して3年目になります。自然災害はいつどこで起きてもおかしくない状況です。地域の安全・安心のために、消防技術の習得や広報活動、訓練などを頑張っていきます。



山代分団

第5部 (団員)
山口 翔平
(西大久保)



消防団の活動は、地域の安全・安心にとってなくてはならないものであると考えています。これからも、地域に頼りにされるような団員になれるように頑張っていきます。

消防団にあなたの『力』を

市消防団の団員は普段はさまざまな仕事をしながら、災害活動や火災予防広報など伊万里市の安全・安心のまちづくりのため活動を行っています。

自分たちの地域の安全を守り、安心して暮らすためには消防団の活動が欠かせません。あなたの力が必要です。みなさんが安心して暮らせる伊万里市を目指して消防団に入団しませんか。

● 問合せ 消防調整課消防団係

☎ 232116



新型コロナウイルス感染症関連情報

国・県・市のホームページで正しい情報を得ましょう

不確かな情報に惑わされないために

● 問合せ 市新型コロナウイルス感染症対策本部 (☎23916)

- | | | | |
|--------------------------------|--|------------------------------------|--|
| ①情報の真偽は？
即断しない
(すぐ拡散しない) | ②情報源はどこ？
うのみにしない
(情報源は信頼できるものか?) | ③他の見方もないのかな？
偏らない
(別の情報源も見る) | ④思いやりをもった行動を
感染者の詮索をしない
(不当な差別や偏見・いじめは絶対しない) |
|--------------------------------|--|------------------------------------|--|

3密を避けましょう

● 問合せ 市新型コロナウイルス感染症対策本部 (☎23916)



市内の飲食店を応援しよう

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不要不急の外出が控えられている中で、市内の飲食店では、テイクアウト(持ち帰り)やデリバリー(宅配)のサービスが始まっています。

市では、この取り組みを応援するため、市内のテイクアウトなどができる飲食店の情報を市のホームページに紹介しています。皆さんも利用して、市内の飲食店を応援しませんか。

飲食店の掲載希望も随時募集しています



詳しくはこちら↓



伊万里市HP

● 問合せ 企業誘致・商工振興課商工振興係 (☎22184)

家庭でのマスクなどの捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した人や、その疑いがある人などがいる家庭は、鼻水などが付着したティッシュや使用済みマスクなどのごみを捨てる場合、以下の捨て方に従って捨ててください。家族だけでなく、皆さんが出したごみを扱う廃棄物処理業者にとっても感染症対策として有効です。

- ①ごみ箱にごみ袋をかぶせま。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。
- ②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。
- ③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

ごみを捨てるときは、市のルールに従ってください。ポイ捨ては絶対にやめましょう。

● 問合せ 環境課リサイクル推進係 (☎22145)



環境省公式HP

新型コロナウイルス感染症に関連する各種相談窓口

※4月21日現在の情報です。

窓 口		電話番号	受付時間	
【 新型コロナウイルスについて 】				
厚生労働省		0120-565653 (フリーダイヤル)	午前9時～午後9時	土・日曜、祝日も実施
佐賀県	伊万里保健福祉事務所 ※帰国者・接触者相談センター	23-2101	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ(休日夜間は警備会社対応)
	広報広聴課 一般電話相談窓口(コールセンター)	0952-25-7485	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ
	外国語(がいこくご)の相談	092-687-5535	24時間対応	土・日曜、祝日も実施
伊万里市	健康づくり課 感染症相談窓口 (感染予防や健康に関すること)	23-4159 (専用電話)	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ
	新型コロナウイルス感染症対策 生活支援室(上記以外)	23-4122	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ

窓 口	電話番号	受付時間	
【 休業や失業などにより生活資金で悩んでいる人 】			
社会福祉協議会	22-3931	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ
市福祉課福祉総務係	23-2120		
【 経営の安定に支障が生じている農業者への融資など 】			
伊万里市農業協同組合金融課	23-5556	午前9時～午後5時	平日のみ
市農業振興課	23-2557	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ
【 経営の安定に支障が生じている中小企業への融資や補償制度など 】			
伊万里商工会議所 中小企業相談所	22-3111	午前8時30分～ 午後5時30分	平日のみ
市内各金融機関	各金融機関へ確認してください		
市企業誘致・商工振興課	23-2184	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ

対 象	市の窓口(担当課)	電話番号	受付時間	
【 学校など 】				
小・中学校、義務教育学校	学校教育課	23-3185	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ
留守家庭児童クラブ	教育総務課	23-2125		
幼稚園	留守家庭児童クラブ係			
保育園	子育て支援課保育係	23-2174		
【 市税や水道料金などの納付について 】				
市税、国民健康保険税	(減免) 税務課市民税係	23-2148	午前8時30分～ 午後5時15分	平日のみ
	(徴収猶予) 税務課収納対策室	23-2152		
水道料、下水道使用料	上下水道部管理課営業係	23-5400		
保育料	子育て支援課保育係	23-2174		
介護保険料	長寿社会課介護給付係	23-2154		
後期高齢者医療保険料	市民課年金保険係	23-2153		
国民年金保険料				

4つの団体・企業から続々と市へ善意の活動

中国大連市

3月27日、本市と友好交流都市の中国大連市が日本国内の新型コロナウイルス感染症拡大の報道を受けて、市に大人用マスク2万1060枚を寄贈しました。

これは、2月5日、大連市へ本市が感染症対策キットを提供したことのお礼として贈られたものです。

マスクは、介護施設や、保育園、小・中学校を中心に、あらかじめ市が作成した配布計画に基づいて、配布されました。

NPO法人栄町地域づくり会



↑ 深浦弘信市長（右）にマスクを贈る会員のみなさん

4月6日、『特定非営利活動法人NPO栄町地域づくり会』は、社会貢献活動の一環として、手作りマスク100枚を市に寄贈しました。

このマスクは、12人の地元の女性たちが布を持ち寄ったり買ったりして材料を集め、裁断や縫製など、役割分担して作成したものです。

井手薫代表は、「何か貢献できることはないかと考え、手作りマスクを寄贈することにしました。ぜひ使ってほしいです」と話しました。

四拾会

『四拾会』は4月6日、医療用マスク1000枚を市に寄贈しました。

四拾会とは、市内の昭和40年生まれ経営者などで作った異業種交流会です。古賀安徳代表が仕事で中国とつながりがあることから、メンバーで資金を出し合って中国からマスクを取り寄せました。

深浦弘信市長は「本当に皆さんの善意がありがたいです」と感謝の気持ちを伝えました。

なお、市は8日、市内の医療機関で利用してもらうため、伊万里・有田地区医師会に同マスクを贈りました。

株式会社宝山工業



↑ 続々と次亜塩素酸水を受け取りにきていました

黒川町の鉄鋼メーカー、株式会社宝山工業が、不足する消毒液の代替品として利用してもらおうと、酸性電解水（次亜塩素酸水）を生成する機器を4月6日から17日まで、市へ無償貸与しました。

次亜塩素酸水は、水と塩を電気分解させて生成されます。新型コロナウイルスへの効果は未確認ですが、幅広い菌やウイルスへの除菌効果が確認されています。手すりなどの拭き取りや、加湿器での空間除菌などに利用できます。市は、生成した次亜塩素酸水を市内の小・中学校や保育園、介護施設などに配布しました。

2020工業統計調査を実施します

6月1日現在で、工業統計調査を行います。この調査は、従業者4人以上で、製造業に属するすべての事業所が対象です。

● 調査方法

5月中旬から6月にかけて調査員が訪問します。

● 回答方法

調査員が配布する調査票に記入し、郵送により提出してください。

※ 簡単・安心なインターネット回答を利用してください。
※ 調査内容は統計法に基づき秘密が厳守されます。

● 問合せ

情報政策課情報公開・統計係
☎ 5491



工業統計キャラクター『コウちゃん』

議 会 報 告

令和2年 第1回 定例会

令和2年伊万里市議会第1回定例会が、3月2日から3月23日まで開かれました。今回は、令和2年度予算議案8件のほか、条例議案9件、一般議案11件、令和元年度補正予算議案5件、令和2年度補正予算議案1件、議会議案1件、報告4件、意見書案1件、諮問1件の審議、また、一般市政に対する質問などが行われました。

審議の結果、提出議案などは原案のとおり可決、承認、同意、異議ない旨答申されました。主な内容は次のとおりです。

条例議案

■ 駐在員設置条例及び交通安全
全指導員設置条例の一部を
改正する条例

地方公務員法の改正に伴い、
関係する2条例を改正したも
のです。

■ 印鑑条例の一部を改正する
条例

印鑑の登録ができない者を
変更するとともに、印鑑登録
証明書に旧氏を記載するため、
改正したものです。

■ 留守家庭児童クラブ条例の
一部を改正する条例

東山代第2児童クラブの位
置を東山代コミュニティセン
ターに変更するため、改正し
たものです。

■ 災害弔慰金の支給等に関す
る条例の一部を改正する条例

災害弔慰金および災害障害
見舞金の支給に関する事項を
調査審議する機関として、災
害弔慰金等支給審査委員会を
設置するため、改正したも
のです。

■ 部落差別撤廃・人権擁護に
関する条例の一部を改正す
る条例

部落差別の解消の推進に関
する法律の理念にのっとり、
部落差別などの解消のための
施策を推進するため、改正し
たものです。

■ 敬老祝金支給条例を廃止す
る条例

高齢者の介護予防などの施
策の見直しに伴い、長寿者へ
の敬老祝金を廃止するため、
条例を廃止したものです。



一般議案

■ 公平委員会委員の選任

委員 大原 巖いわ氏の任期が
本年5月4日で満了すること
に伴い、新たに力武幸生氏を
選任するものです。

■ 固定資産評価審査委員会
委員の選任

委員 瀧上幸雄氏、落合隆
夫氏および有吉寛氏の任期が
それぞれ本年3月31日で満了
することに伴い、新たに松尾
正巳氏、田中悦幸氏および松
本修二氏を選任したものです。

予算議案

■ 令和2年度一般会計予算

会計年度任用職員制度への
対応に要する経費や伊万里中
学校改築工事などの建設事
業費の増加が見込まれるな
か、真に必要で緊急性や実現
性の高い事業を選択するこ
とにより、堅実な予算編成
を行いました。予算総額は
267億6300万円です。

■ 令和元年度一般会計補正予
算(第6号・第7号)

一般会計の歳入歳出予算の
総額から、それぞれ1億2812
万円を減額し、補正後の予算
総額は、289億7902万
9000円となりました。

■ 令和2年度一般会計補正予
算(第1号)

一般会計の歳入歳出予算の
総額から、それぞれ220万
4000円を減額し、補正後の
予算総額は267億6079
万6000円となりました。

諮 問

■ 人権擁護委員候補者の推薦

委員 池田美恵子氏の任期
が本年6月30日で満了するこ
とに伴い、新たに久保三郎
氏を推薦したものです。

■ 一般市政に対する質問

一般質問が1日間行われ、
市政に関する諸問題について
3人の議員から5項目の質問
が行われました。

委員会報告

3常任委員会に付託された
議案は、審査の結果、原案の
とおり可決すべきものと決定
されました。また、2特別委
員会から開催結果が報告され
ました。

予算の概要について、例年『広報伊万里』と一緒に配布している『予算特集号』で説明していますが、令和2年度号は、都合により発行しません。

組織体制の強化と人事異動

● 問合せ 総務課職員係 (☎2127)

今回の異動は、市政施行以来、初めての大幅な機構改革（部の再編）を行う中で、『戦略的なシティプロモーション』や『ファシリティマネジメントの推進』、『地区公民館のコミュニティセンター化と地域支援体制の強化』といった重点施策を円滑に推進する体制を整備しました。

また、女性職員の積極的な登用、長期在職者の解消などによって、職員の意識改革の促進と資質の向上を目指した人事配置を行いました。

体制強化の取り組み

部の再編

- ▷市民部を『市民生活部』（まちづくり課、人権・同和対策課、市民課、環境課、市民センター）と『健康福祉部』（長寿社会課、地域包括支援センター、健康づくり課、福祉課、子育て支援課）に分割しました。
- ▷情報広報課（情報政策課へ改称）、企業誘致・商工振興課、観光戦略課を新設する『総合政策部』に移管し、企画政策課、財政課とともに政策部門に集積を行い、企業の誘致や起業の促進などによる『しごとづくり』のほか、情報政策との連携強化による重点施策の総合的な推進を図ります。
- ▷災害対応時などにおける部門の業務連携の強化と、技術系職員の集積による組織の効率化などを図るため、産業部と建設部を統合し、『建設農林水産部』を新設しました。

戦略的なシティプロモーションの推進

- ▷総合政策部情報政策課内にシティプロモーション推進室を新設し、IT関連企業の誘致、交流人口の拡大、観光振興や移住・定住の促進など、多様な施策を戦略的に情報発信していきます。

ファシリティマネジメントの推進

- ▷これまで市長部局、教育委員会がそれぞれに所管してきた公共施設の営繕業務を一括して管理する『施設営繕課』を建設農林水産部に新設し、企画政策課内に新設する『公共施設マネジメント室』と一体となって、公共施設の再配置などの適正化を図ります。

地区公民館のコミュニティセンター化と地域支援体制の強化

- ▷地区・町公民館をコミュニティセンター化し、利便性の向上と機能強化、市役所（各部課）と地域コミュニティとの連携強化を図ります。併せて、所管を教育委員会から市長部局の市民生活部まちづくり課に移管しました。

女性職員の積極的な登用

総合政策部情報政策課長（管理職）のほか、同部観光戦略課副課長、同部情報政策課シティプロモーション推進室係長、新設する総務部税務課債権管理係長に女性職員を積極的に登用するなど、新たな視点、発想による更なる市民サービスの向上を目指します。

- ▷部・課長 3人 → 2人（1人退職）
- ▷副課長級 11人 → 13人（4人昇任）
- ▷係長級 27人 → 30人（8人昇任）

退職者の補充

①令和元年度中の退職者

退職者 22人（定年退職 12人、早期退職 2人、普通退職 7人、国派遣終了 1人） ※職種内訳：事務職 8人、技術職 6人、保育士 4人、幼稚園教諭 1人、保健師 2人、技能労務職 1人

②新規採用職員

新規採用職員 22人 ※職種内訳：事務職 11人、技術職 5人、保育士 3人、社会福祉士 2人、保健師 1人

新しい組織構成

総務部	建設農林水産部
総合政策部	上下水道部
市民生活部	教育委員会
健康福祉部	その他

令和2年4月1日付け定期人事異動では、全体で **387人** の異動を行いました。

- ▷部長級 6人（男性 6人、女性 0人）
- ▷副部長級 7人（男性 7人、女性 0人）
- ▷課長級 23人（男性 21人、女性 2人）
- ▷副課長級 38人（男性 27人、女性 11人）
- ▷係長級 69人（男性 42人、女性 27人）
- ▷主査級 53人（男性 21人、女性 32人）
- ▷一般職員 169人（男性 95人、女性 74人）
- ▷新規採用職員 22人（男性 12人、女性 10人）

伊万里市職員の人 事 異 動

(令和2年4月1日付)

※表記中の省略

(兼) 兼任、(併) 併任

◆4月1日付け人事異動

▽総合政策部長 東嶋陽一▽
 市民生活部長 中野大成▽健
 康福祉部長 桑本成司▽建設
 農林水産部長 溝江龍史朗▽
 上下水道部長 力武健一▽教
 育部長 多久島功

【部長級】

【副部長級】

▽総務部副部長 (兼) 総務課
 長 (併) 選挙管理委員会事務
 局長 樋口哲也▽総合政策部
 副部長 (兼) 財政課長 木寺

克郎▽市民生活部副部長 (兼)
 まちづくり課長 (兼) 消費生
 活センター長 力武敏朗▽健
 康福祉部副部長 (兼) 子育て
 支援課長 前田文博▽建設農
 林水産部副部長 (兼) 都市政
 策課長 (兼) 検査監 (兼) 技
 術監 山口公良▽技術監 (兼)
 検査監 (兼) 総務部契約監理
 課長 樋口繁義▽会計管理者
 力武浩和

【課長級】

▽総務部防災危機管理課長 土井清隆▽総務部税務課長 幸島浩信▽総合政策部企画政策課長 松本公貴▽総合政策部情報政策課長 (兼) シティプロモーション推進室長 山口令子▽総合政策部企業誘致・商工振興課長 (兼) 企業誘致推進室長 松園家智▽総合政策部観光戦略課長 山口裕之▽市民生活部人権・同和対策課長 山口聡▽市民生活部市民課長 吉田みずほ▽市民生活部環境課長 古賀周平▽健康福祉部長寿社会課長 (兼) 地域包括支援センター所長 川口幹夫▽健康福祉部健康づくり課長 中村武夫▽健

康福祉部福祉課長 峯敬文▽
 建設農林水産部農業振興課長 (併) 農業委員会事務局長 野中信守▽建設農林水産部農山漁村整備課長 (併) 土地改良区事務局長 峯憲和▽建設農林水産部道路河川課長 大川内孝徳▽建設農林水産部地籍調査課長 鶴田龍也▽建設農林水産部伊万里湾総合開発・国道対策課長 近藤利彦▽建設農林水産部施設営繕課長 吉永大輔▽上下水道部水道施設課長 古賀等▽上下水道部下水道施設課長 原口功▽教育委員会生涯学習課長 (兼) 青少年センター所長 (兼) 生涯学習センター館長 (兼) 歴史民俗資料館長 (兼) 陶器商家資料館長 (兼) 伊万里・鍋島ギャラリー館長 中尾克也▽教育委員会スポーツ課長 (兼) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室長 春田昌寿▽監査委員事務局長 (併) 公平委員会事務局長 松尾公弘

【副課長級】

▽総務部税務課収納対策室長 野中靖洋▽総務部契約監理

課副課長 (兼) 契約監理係長 佐々木俊明▽総合政策部企画政策課副課長 (兼) 企画係長 松尾忠徳▽総合政策部企画政策課公共施設マネジメント室長 (兼) 係長 吉永幸治▽総合政策部財政課副課長 (兼) 財政係長 水野宏樹▽総合政策部情報政策課副課長 (兼) 情報公開・統計係長 松尾利矢▽総合政策部情報政策課副課長 (兼) 情報システム係長 藤本晴大▽総合政策部企業誘致・商工振興課副課長 (兼) 商工振興係長 松尾貞裕▽総合政策部観光戦略課副課長 (兼) 伊万里ブランド係長 (兼) グリーン・ツーリズム係長 永石智子▽市民生活部まちづくり課副課長 (兼) 公共交通対策係長 (兼) 多文化共生係長 岩崎克信▽市民生活部まちづくり課副課長 (兼) まちづくり推進係長 木寺洋司▽市民生活部人権・同和对策課副課長 (兼) 人権・同和对策係長 (併) 教育委員会生涯学習課人権・同和教育係 小林健二▽市民生活部市民課副課長 (兼) 窓口係長 青木健一郎▽市民生活部環境課副課長 (兼) 生活環境係長 長野浩▽市民生活部環境課副課長 (兼) リサイクル推進係長

金子健一▽市民生活部市民センター副センター長 (兼) 係長 古竹宏樹▽健康福祉部地域包括支援センター副所長 (兼) 包括支援係長 橋口小百合▽健康福祉部健康づくり課副課長 (兼) 健康推進係長 力武益美▽健康福祉部福祉課副課長 (兼) 福祉総務係長 河上洋恵▽健康福祉部子育て支援課副課長 (兼) 保育係長 (兼) 病後児保育室すこやか室長 井上泰志▽健康福祉部伊万里保育園長 中山恵美▽健康福祉部大坪保育園長 福田和子▽健康福祉部牧島保育園長 二股民子▽健康福祉部松浦保育園長 町田史子▽健康福祉部大川保育園長 永田恵子▽健康福祉部南波多保育園長 緒方寛子▽建設農林水産部農山漁村整備課副課長 (兼) 農地農村係長 松本慎市▽建設農林水産部地籍調査課副課長 (兼) 調査1係長 (兼) 調査2係長 松尾俊彦▽建設農林水産部伊万里湾総合開発・国道対策課副課長 (兼) 国道整備促進係副主幹 (併) 土地開発公社副事務局長 (兼) 業務係長 (兼) 事業係長 前田政和▽上下水道部水道施設課副課長 (兼) 浄水1係長 小寺隆洋

▽上下水道部下水道施設課副課長(兼) 下水道工務係長 吉富竜治▽教育委員会学校教育課学校給食センター所長 浦川哲也▽教育委員会生涯学習課副課長(兼) 同和教育係長(併) 市民生活部人権・同和对策課人権・同和对策係 伴康之▽教育委員会スポーツ課副課長(兼) スポーツ振興係長 力武輝彦▽教育委員会市民図書館副館長(兼) 係長(併) 市民生活部市民課窓口係 末次健太郎▽教育委員会黒川幼稚園長 山口仁美▽議事事務局副事務局長(兼) 議事係長 原利彦▽選挙管理委員会事務局副事務局長(兼) 選挙係長 谷川智浩

【係長級】

(係長)

▽総務部防災危機管理課防災危機管理係長(兼) 安全安心係長 湯村慶▽総務部税務課債権管理係長(兼) 収納対策室 山浦加代▽総務部税務課収納対策室副主幹 久保田幸人▽(併) 総務部消防調整課消防団係長 古川幸浩▽総合政策部企画政策課企画係長

(兼) 総合教育推進係長 西尾義久▽総合政策部企画政策課男女協働推進係長 春田文子▽総合政策部財政課管財係長 松尾仁志▽総合政策部財政課ふるさと応援係長(兼) 管財係 西洋史▽総合政策部情報政策課情報政策係長 田中隆太▽総合政策部情報政策課シティプロモーション推進室係長 太田美鈴▽総合政策部企業誘致・商工振興課企業誘致推進室係長 佐々木慎二▽総合政策部企業誘致・商工振興課就活・移住支援係長 中島英幸▽総合政策部観光戦略課観光振興係長 中山亮一▽市民生活部まちづくり課婚活応援係長(兼) 市民相談室(兼) 消費生活センター 中島和美▽市民生活部人権・同和对策課隣保館副館長 白壁佳代子▽市民生活部市民課記録管理係長 前田千世▽市民生活部市民課年金保険係長(兼) 総務部税務課収納対策室 松尾大輔▽市民生活部伊万里コミュニティセンター副センター長(兼) 市民課伊万里分室係長(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 福本憲亮▽市民生活部牧島コミュニティセンター副セン

ター長(兼) 市民課牧島分室係長(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 小國八郎▽市民生活部大坪コミュニティセンター副センター長(兼) 市民課大坪分室係長(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 関賢一郎▽市民生活部立花コミュニティセンター副センター長(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 崎元輝▽市民生活部大川内コミュニティセンター副センター長(兼) 市民課大川内分室係長(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 井本清文▽市民生活部黒川コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部黒川出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 芦原拓▽市民生活部波多津コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部波多津出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 林淳也▽市民生活部南波多コミュニティセンター副センター長

(兼) 総務部南波多出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 古賀静香▽市民生活部大川コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部大川出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 大木早苗▽市民生活部松浦コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部松浦出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 久保田弘平▽市民生活部二里コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部二里出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 西山一史▽市民生活部東山代コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部東山代出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 村里正寿▽市民生活部山代コミュニティセンター副センター長(兼) 総務部山代出張所主任(併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係(併) スポーツ課スポーツ振興係 古賀修▽健康福祉部長寿社会課介護給付係長 濱

田智史▽健康福祉部長寿社会課高齢福祉・介護認定係長 松尾愛▽健康福祉部地域包括支援センター介護予防係長 川内晶子▽健康福祉部健康づくり課保健予防係長 城島ゆかり▽健康福祉部福祉課障害福祉係長 田中克典▽健康福祉部福祉課保護係長 中山裕文▽健康福祉部子育て支援課子育て支援係長 松永智江▽健康福祉部子育て支援課子育て支援センター ぼっぼ主任保育士 坂田美由紀▽健康福祉部伊万里保育園主任保育士 前田美和▽健康福祉部伊万里保育園副主幹 前田由利子▽健康福祉部大坪保育園主任保育士 力武千秋▽健康福祉部牧島保育園主任保育士 野村万里子▽健康福祉部松浦保育園主任保育士 岩崎貴子▽健康福祉部大川保育園主任保育士 池田瑞枝▽健康福祉部南波多保育園主任保育士 松尾真由美▽建設農林水産部農業振興課農政企画係長 小川徹也▽建設農林水産部農業振興課営農流通係長 末吉建作▽建設農林水産部農山漁村整備課農地農村係副主幹(併) 土地改良区庶務係長 久保克明▽建設農林水産部農山漁村整備課林務水産係長 鶴田宏樹

▽建設農林水産部道路河川課
土木管理係長 山崎豪▽建設農林水産部道路河川課道路係長 立川誠二▽建設農林水産部道路河川課河川係長 (併) 土地開発公社 大川内聡▽建設農林水産部都市政策課都市計画係長 (併) 土地開発公社 馬場芳史▽建設農林水産部都市政策課住宅・空家対策係長 松林豊▽建設農林水産部地籍調査課資料係長 乾裕美▽建設農林水産部伊万里湾総合開発・国道対策課港湾振興係長 (兼) 国道整備促進係長 (併) 土地開発公社 中島孝博▽建設農林水産部施設営繕課公共施設係長 田中鉄男▽建設農林水産部施設営繕課教育施設係長 田中敏郎▽上下水道部水道施設課水道工務係長 畠山和也▽上下水道部水道施設課水道維持係長 坂本康徳▽上下水道部水道施設課浄水2係長 岸川修二▽教育委員会教育総務課総務企画係長 (併) 総合政策部企画政策課総合教育推進係副主幹 樋口三紀▽教育委員会教育総務課留守家庭児童クラブ係長 松尾美由紀▽教育委員会生涯学習課生涯学習係長 (兼) 青少年センター係長 (兼) 生涯学習センター副館長 (兼) うち

どく推進室副主幹 塚本典義
▽教育委員会スポーツ課国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室係長 貞方聡郁▽教育委員会黒川幼稚園教務主任 福本アヤ▽農業委員会農地係長 岩野江利子▽監査委員事務局係長 (併) 公平委員会事務局係長 貞松智恵▽伊万里・有田消防組合 奥本伸幸

(主査・主任)

▽総務部 (主査) 橋口健▽総務部 (主査) 西岡啓一郎
▽総務部 (主査) 木寺真美
▽総合政策部 (主査) 古賀和久▽総合政策部 (主査) 川本真昭▽総合政策部 (主査) (兼) 市民生活部 辻真美▽総合政策部 (主査) 南亮介▽総合政策部 (主査) 武藤寛和也▽市民生活部 (主査) 川添井上浩一▽市民生活部 (主査) 合戸矢一▽市民生活部 (主査) 徳田美穂▽市民生活部 (主査) 山口真由美▽市民生活部 (主査) 山口照子▽市民生活部 (主査) 中島佳代▽市民生活部 (主査) 田中丸政彦▽市民生活部 (主査) 末吉亜紀▽市民生活部 (主査)

査) 岡一徳▽市民生活部 (主査) (兼) 総務部 (併) 教育委員会 前田太郎▽健康福祉部 (主査) 福島美和▽健康福祉部 (主査) 裨田愛子▽健康福祉部 (主査) 西山由美子▽健康福祉部 (主査) 畑島博美▽健康福祉部 (主査) 伊藤博子▽健康福祉部 (主査) 吉岡紘史▽健康福祉部 (主査) 佐藤拓郎▽健康福祉部 (主査) 福野千登美▽健康福祉部 (主査) 小林由紀子▽健康福祉部 (主査) 長野智之▽健康福祉部 (主査) 前田怜子▽健康福祉部伊万里保育園 (主査) 野田真記子▽健康福祉部伊万里保育園 (主査) 辻育子▽健康福祉部大坪保育園 (主査) 前田成美▽健康福祉部大坪保育園 (主査) 山下純子▽健康福祉部大坪保育園 (主任) 中野美智代▽健康福祉部大坪保育園 (主任) 木下徳子▽健康福祉部牧島保育園 (主査) 大野恵充▽健康福祉部松浦保育園 (主任) 樋渡千恵▽健康福祉部大川保育園 (主任) 藤田裕子▽建設農林水産部 (主査) 水野理恵▽建設農林水産部 (主査) 小嶋勝記▽建設農林水産部 (併)

土地開発公社 松本良子▽建設農林水産部 (主査) (併) 土地開発公社 田中寛子▽建設農林水産部 (主査) 中島友輝▽建設農林水産部 (主査) 井手清一▽上下水道部 (主査) 梶島宏樹▽上下水道部 (主査) 吉田宏治▽上下水道部 (主査) 莊泰彦▽教育委員会 (主査) (併) 市民生活部 小副川律子▽教育委員会 (併) 市民生活部 中村由紀子▽教育委員会 (主査) (併) 市民生活部 小柳良子▽農業委員会 (主査) 前田真理子

〔新規採用職員〕

▽総務部 川端歩果▽総務部 松本隆佑▽総務部 小林明裕▽市民生活部 大林正人▽市民生活部 田崎光▽市民生活部 山下将太▽市民生活部 (兼) 総務部 (併) 教育委員会 仲尾鴻佑▽健康福祉部 松永日向里▽健康福祉部 立山敦浩▽健康福祉部 西田智美▽健康福祉部 前島拓人▽健康福祉部伊万里保育園 中村愛実▽健康福祉部大坪保育園 犬塚千緩▽健康福祉部南波多保育園 長野晴菜▽建設農

林水産部 樋口大真▽建設農林水産部 藤吉隆也▽建設農林水産部 山口優花▽建設農林水産部 池田智康▽上下水道部 飯盛裕子▽上下水道部 鶴田勇介▽上下水道部 小嶋伊織▽出納室 松尾朱里



→ 辞令交付式で、全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行することを宣誓する新規採用職員

防災行政無線を活用した訓練を行います

● 問合せ 防災危機管理課防災危機管理係 (☎ 2130)

この訓練は、国が緊急情報の伝達手段である『全国瞬時警報システム（Jアラート）（※）』を全国的に自動起動させ、機器の稼働状況を確認し、緊急時にも情報伝達が確実にできるようにするため実施されるものです。

今年度は、下記の日時に訓練が行われます。当日は訓練内容に即した放送がありますので、注意してください。

日 時	訓練内容
5月20日（水）午前11時	Jアラート訓練
6月17日（水）午前10時	緊急地震速報訓練
10月7日（水）午前11時	Jアラート訓練
11月5日（木）午前10時	緊急地震速報訓練
令和3年2月17日（水）午前11時	Jアラート訓練

※『全国瞬時警報システム（Jアラート）』とは、対処に時間的な余裕がない地震・津波などの自然災害や弾道ミサイルなどの緊急情報を、人工衛星を使って市町村の防災行政無線を自動起動させることにより、国から直接住民の皆さんに対していち早く伝達するシステムです。

※広範囲での地震や本市での大雨などの気象条件により、訓練が中止される場合があります。



東京オリンピック聖火リレーのトーチを展示します

より多くの人に聖火リレーに使用するトーチの実物を間近で見てもらい、佐賀県全体でオリンピックへの機運を高めるために、トーチの全20市町巡回展示が行われています。伊万里市では、以下の期間に展示します。

● 展示期間 5月7日（木）午前10時～
10日（日）午後6時

● 場 所 市民図書館

● 問合せ

市民図書館 (☎ 4646)

※4月20日現在の情報です。

やさしさにつつまれそだつ
やさしいところ

5月5日（火・祝）～11（月）
児 童 福 祉 週 間

次世代を担う子どもたちのために、子どもを取り巻く諸問題に積極的に関心を向け、地域のみならず子育てを支援しましょう。市では、昭和56年から子どもたちの健やかな成長を願って『こいのぼり掲揚活動』を実施しており、市役所、保育園などで掲揚しています。『こいのぼり』をお持ちの家庭でもぜひ掲げて、伊万里の空にたくさんの『こいのぼり』を泳がせましょう。

● 問合せ

子育て支援センターほっほ (☎ 5197)

まちづくり出前講座を利用しませんか

市は、皆さんの身近な生活に関わる行政情報を提供し、市民参加によるまちづくりをめざすため『まちづくり出前講座』を開催しています。令和元年度は、開催回数 257 回、延べ 9,916 人の参加がありました。市職員が皆さんのもとへ出向き、知りたいことや聞きたいことなどについて話をします。希望する場合は、下記のメニュー表から講座名を選んで申し込んでください。

※ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5・6月の講座は中止します。

7月以降は状況を見てお知らせします。

- **対象** 市内に在住、通勤または通学しているおおむね 10 人以上の団体
- **時間** 午前9時から午後9時までの間で、2時間以内
- ※土・日曜日、祝日を希望する場合は、担当課と調整後に決定します。
- **場所** 市内のみ（受講場所は申込者で確保してください）
- **講師料** 無 料
- **申込方法** 受講予定日の2週間前までに、申込書をまちづくり課に提出してください。ファックスやメールでも受け付けます。



※申込書とメニュー表は、まちづくり課、各コミュニティセンター、市民センター、生涯学習センター、市民図書館、市民交流プラザにあります。また、市のホームページからダウンロードすることができます。

- **申込・問合せ** まちづくり課まちづくり推進係（☎2114・FAX2121）
メールアドレス machizukuri@city.imari.lg.jp

◆ 令和2年度 まちづくり出前講座メニュー表 ◆

ジャンル	番号	講座名
市 政	1	市政の動きについて（市長講話）
	2	行政改革について
	3	第6次伊万里市総合計画について
	4	伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
	5	伊万里市のファシリティマネジメントについて
	6	考えてみましょう！『男女協働参画』
	7	伊万里市の財政について ～税金の使われ方から財政状況まで～
	8	ふるさと納税制度について
	9	食のまちづくりについて
	10	市民との協働によるまちづくり (地域づくり推進事業を含む)
	11	伊万里市の多文化共生・国際交流について
	12	伊万里湾の開発について
	13	伊万里市の公共交通について
	14	道路の話
ま ち づ くり	15	都市計画の話
	16	地籍調査の話
	17	下水道の話
	18	伊万里市の婚活推進事業について
福 祉 ・ 健 康	19	国民健康保険について
	20	後期高齢者医療制度について
	21	高齢者福祉について
	22	介護保険について
	23	認知症サポーター養成講座
	24	介護予防（百歳体操など）について
	25	地域包括ケアシステムについて
	26	生活習慣病予防について (糖尿病・高血圧予防について)
	27	健康づくりについて（感染症予防など）
	28	知っておきたい子どもの病気と手当
	29	障害者総合支援法について
	30	生活保護制度について
	31	伊万里市の子育て支援の取り組みについて

ジャンル	番号	講座名
く ら し	32	伊万里市の防災について
	33	市税について
	34	消費者トラブル防止について
	35	国民年金について
	36	木造住宅の耐震化について
	37	水道の話
	38	防火教室
環 境	39	救急教室
	40	家庭でできる地球温暖化対策
	41	ごみの分別とリサイクルについて
産 業 ・ 観 光	42	犬・ねこの飼い方について
	43	伊万里市の環境の状況
	44	伊万里市の農業について
教 育 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ	45	伊万里市の林業・水産業について
	46	伊万里市の商工業について
	47	伊万里市の観光について
	48	農業者年金について
	49	農地の転用、売買、貸借について
	50	子どもの生きる力について
	51	家庭教育について
選 挙	52	青少年の育成について
	53	人権・同和問題について
	54	伊万里の文化財
	55	伊万里の史跡めぐり
	56	伊万里の資料館見学ガイド
	57	図書館のデータベース活用方法
	58	家読について
	59	絵本の見せ方、読み方、選び方
	60	いきいき脳活！音読教室
	61	新体力テスト及びニュースポーツの指導
その他	62	明るい選挙について
その他	63	その他（希望講座を相談してください）

※この講座は、苦情や陳情の場ではありません。

令和2年度移住促進奨励金制度を開始します

● 問合せ 企業誘致・商工振興課就活・移住支援係 (☎☎21172)

本市への移住を促進するため、移住促進奨励金制度により、住宅を新築・購入・改修する経費の一部を支援します。令和2年度より、制度内容の一部を見直しています。(朱書き部分)

- 対象者**
- ◆ 申請者またはその配偶者のいずれかが40歳未満の世帯
 - ◆ 3年以上市外に居住していて、本市に新たに転入する世帯
 - ◆ 奨励金の申請日以前1年以内に転入した世帯、もしくは令和3年3月31日までに転入する世帯
 - ◆ 本市に5年以上定住しようとする世帯 など

新築購入移住奨励金

限度額 100万円

転入奨励金	子育て加算 (高校生以下)	※ 地域指定加算
30万円 市外業者施工の場合は 20万円	1人当たり 20万円 (限度額 60万円)	10万円

※地域指定加算の対象となる地区は、人口減少地区で奨励金交付要綱で定めた地区です。

【対象】 令和2年4月1日から令和3年3月31日までに取得する住宅

【申請期限】 令和3年3月31日まで。新築の場合は**建築着工前**に、建て売りの場合は**購入契約前**に申請が必要

空き家購入移住奨励金

限度額 100万円

転入奨励金	子育て加算 (高校生以下)	※ 地域指定加算
30万円	1人当たり 20万円 (限度額 60万円)	10万円

【対象】 令和2年4月1日から令和3年3月31日までに取得する空き家情報バンクに登録されている物件

【申請期限】 令和3年3月31日までで、**購入契約前**に申請が必要

空き家改修移住奨励金

限度額 50万円

奨励金 (市内業者の施工に限る)
住宅・併用住宅 (居住部分) の 改修工事価格 × 1/2

【対象】 令和2年4月1日から令和3年3月31日までに取得した空き家情報バンクに登録されている物件の改修

【申請期限】 令和3年2月26日までで、**改修工事着工前**に申請が必要

『市さが未来アシスト事業費補助金』事業募集

『伊万里市さが未来アシスト事業費補助金』を活用する事業を募集します。

● **応募できる団体**

市内で活動するNPO法人、自治会、PTAなどの組織・団体

● **対象事業**

地域の活性化を目的とする事業や自立的運営を見込んだ新たな仕組みを立ち上げようとする事業など

● **募集期限** 5月15日(金)

● **応募方法**

まちづくり課に、実施計画書および交付申請書を提出してください。各種様式は、まちづくり課にあるほか、市のホームページからもダウンロードすることができます。

● **問合せ・提出先**

まちづくり課まちづくり推進係 (☎☎2114)

地域交通会議の委員募集

市内の公共交通の現状を分析し、課題を解決するため、市民代表や民間交通事業者、行政機関の代表で組織する『市民と考える地域交通会議』の市民代表委員を募集します。利用者の立場で、会議に参加しませんか。

● **任期** 委嘱日から2年間

● **会議**

年2、3回程度(平日の昼)

● **応募資格**

20歳以上(令和2年5月1日現在)の市民で、次の要件をすべて満たす人

- ①市議会議員や市職員でない人
- ②公共交通の利用者
- ③平日に、年2、3回程度開催する会議に参加できる人

● **募集人数** 3人以内

※応募多数の場合は、書類選考

● **募集期限** 5月15日(金)

● **応募方法** 応募用紙に記入し、提出してください。応募用紙は、まちづくり課にあるほか、市のホームページからもダウンロードすることができます。

● **問合せ・提出先**

まちづくり課公共交通対策係 (☎☎2114)



日帰り人間ドック・脳ドックの受診費用を助成します。通常の半額程度の負担で受診できますので、利用してください。

●対象

◆市国民健康保険加入者

- ▽受診時に40歳以上74歳以下の入院療養中の人は除く
- ▽国民健康保険税の滞納がない人

▽4月以降に人間ドック・脳ドック・特定健診を受診していない人

●注意事項

- ▽必ず特定健診と一緒に受診してください。
- ▽どちらも人数制限がありません。早めに申し込んでください。

●受付開始日 5月11日(月)

●持参するもの

- ▽国民健康保険被保険者証
- ▽印鑑

※後期高齢者医療保険の人間ドック・脳ドックの助成については、国からの交付金の削減により令和2年度から廃止します。

●申込・問合先 市民課年金保険係 (☎☎2153)

	人間ドック	脳ドック
自己負担額	11,590 円	12,620 円
実施医療機関	伊万里有田共立病院、山元記念病院、西田病院、前田病院、伊万里松浦病院	伊万里有田共立病院、山元記念病院、西田病院
検査項目	血液検査、尿検査、心電図など 15 項目	頭部MRI、血液検査、尿検査など 11 項目

住宅耐震診断費臨時補助・住宅耐震改修費補助のお知らせ

●問合先 都市政策課住宅・空家対策係 (☎☎2464)

市では、市内にある住宅や建築物の所有者などが耐震診断を行う場合、住宅の耐震診断費臨時補助制度および耐震改修費補助制度を設けています。

さらに、今年度からブロック塀の取り壊し費用についても、補助制度を設けました。耐震診断や耐震改修の実施を促進し、建物の耐震性への不安解消と、震災に強いまちづくりを目的とした制度です。ぜひ利用してください。※耐震診断費臨時補助制度は令和2年度で終了します。

耐震診断

●補助対象

昭和56年5月31日以前に建築または工事に着手した、所有者自らが居住する1戸建て住宅

●補助内容

耐震診断費用の6分の5を補助します。

【現況図面がある場合】

耐震診断費 6万円
補助額 5万円
自己負担額 1万円

【現況図面がない場合】

耐震診断費 9万円
補助額 7万5千円
自己負担額 1万5千円

※診断は、佐賀県木造住宅耐震診断登録建築士に依頼することが条件です。

耐震改修

●補助対象

耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、耐震改修費用の23%を補助します。(限度額64万4千円)

【例1】

工事費用 100万円
補助額 23万円
自己負担額 77万円

【例2】

工事費用 350万円
補助額 64万4千円(限度額)
自己負担額 285万6千円

ブロック塀等除却

●補助対象

住宅から避難所などへ通じる道路(私道を除く)に接するブロック塀など

●補助内容

ブロック塀の除去費用(10,000円/m)の3分の2以内を補助します。(限度額20万円)

耐震診断・改修、ブロック塀等除却の共通事項

●申請期間

5月1日(金)から12月25日(金)まで

※詳しい申請の方法や耐震診断については市のホームページに掲載しています。



伊万里市国保健康マイレージ事業の案内

定期的な健康診断の受診や運動など、自主的な健康づくり活動を行った場合に一定のポイントを付与し、ポイントがたまると特典を交付します。

●対象者 特定健診の対象となる40歳以上の国民健康保険被保険者

- ポイント・付与対象
 - ▽15ポイント 特定健診、人間ドックの受診
 - ▽5ポイント 各種がん検診の受診（1種類につき5ポイント。2種類まで）、週1回以上の定期的な運動の実施
- ※対象期間は1月1日～12月31日
- 達成要件 25ポイント以上
- ポイント特典（400人）
 - ふるさと応援寄附金の返礼品（2000円相当）から希望の一品を交付



- ポータル特典
 - ポイント特典申込者が、前年度の特定健診を受けていない国民健康保険被保険者を紹介し、紹介された人が令和2年内に特定健診を受診すれば各種がん検診（前立腺、肺、大腸、胃、子宮、乳）すべての無料クーポン（令和3年度がんの集団検診用）を交付
 - ※ポイント特典・ポータル特典は申込者多数の場合は抽選となります。
 - ※ポイントカード兼特典申請書は、特定健診会場と市民課で入手できます。また、市ホームページからダウンロードすることができます。
- 問合せ
 - 市民課年金保険係
 - ☎2153

狂犬病予防注射を再実施します

狂犬病の予防注射を再度実施します。

本年度の各コミュニティセンターでの実施は今回が最後となります。5月19日（火）までの通常期間に済ませていない飼い主は、最寄りの場所を受けてください。

日程や場所は広報伊万里3月号で確認できます。

- 料金
 - 予防注射 3250円
 - ※新しく犬を飼った場合は、別途登録料（3000円）が必要です。
- 市内の獣医科医院など
 - ▽あつぷる動物病院
 - ▽おさ動物病院
 - ▽鈴木犬猫病院
 - ▽田中動物病院
 - ▽富沢動物病院
 - ▽山口獣医科医院
- 伊万里有田地区農業共済組合
 - ▽I・D・A・C
- 問合せ
 - 環境課生活環境係
 - ☎2144

月 日	場 所	時 間
6月2日（火）	大坪コミュニティセンター	13:00～13:30
	市 民 会 館	14:00～14:30
	牧島コミュニティセンター	15:00～15:30
6月4日（木）	立花コミュニティセンター	9:00～9:20
	大川内コミュニティセンター	9:30～9:50
	松浦コミュニティセンター	10:10～10:30
	大川コミュニティセンター	10:50～11:10
	南波多コミュニティセンター	11:30～11:50
	波多津コミュニティセンター	13:00～13:20
	黒川コミュニティセンター	13:40～14:00
	山代コミュニティセンター	14:20～14:40
	東山代コミュニティセンター	15:00～15:20
二里コミュニティセンター	15:40～16:00	



※どの場所でも受けられます。
 ※予防注射の通知ハガキが届いている人は、必ず持参してください。
 ※上記の日程で受けられない場合は、獣医科医院などで済ませ、環境課で注射済票（550円）の交付を受けてください。

▼民生委員

民生委員は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。

▼児童委員

児童委員は、児童福祉法によって民生委員が兼ねることになっており、児童や妊産婦に関する相談や支援を行っています。

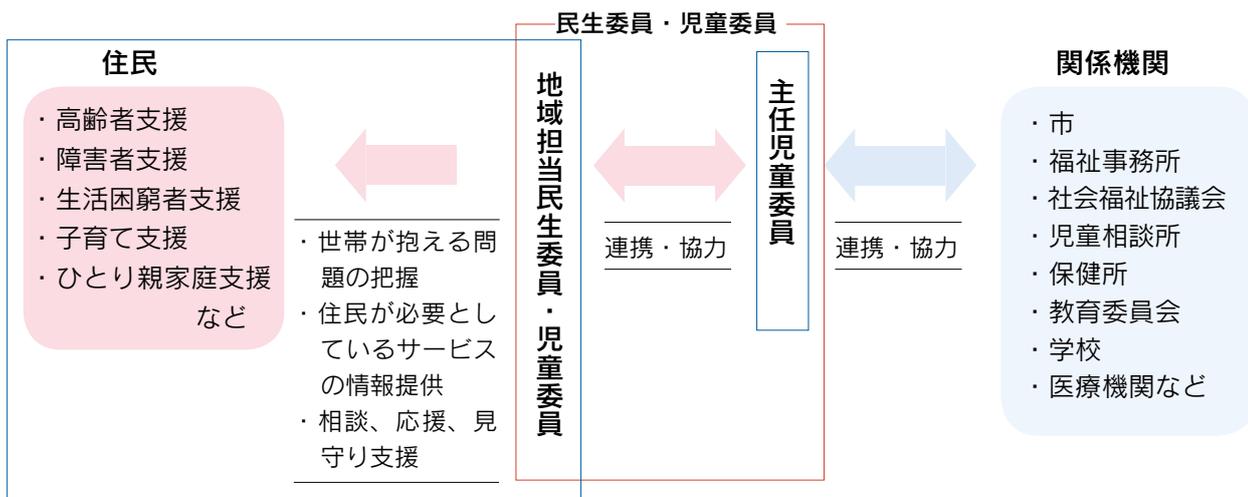
▼主任児童委員

主任児童委員は、民生委員・児童委員の中から、厚生労働大臣に指名されて、児童福祉に関することを専門に担当する委員です。

▼地区民生委員・児童委員協議会

民生委員・児童委員は、地区の『民生委員・児童委員協議会』に所属し、地域の実情に合わせて福祉に関する活動をしています。

民生委員・児童委員は身近な相談相手です



あなたの地区の民生委員と児童委員を知りたい場合は問い合わせてください。また、市のホームページにも掲載しています。

● 問合せ先 福祉課福祉総務係 ☎ ☎ ☎ 2120

救える命を増やしたい

4月に発足した県防災航空隊に、伊万里・有田消防組合を代表して派遣される久保田隆慈さんが3月27日、市役所を訪れ、深浦弘信市長に決意を報告しました。

県防災航空隊には、県内の消防本部から選抜された精鋭9人が所属し、研修や訓練などを受けたあと、来年3月から林野火災の空中消火や山岳遭難の救助などにあたります。久保田さんは、「運航が始ま



↑ 深浦市長（右）に派遣報告した久保田さん

れば、今まで救助が困難だった所へも行け、救える命も増える。しっかりと頑張りたい」と意気込みを語りました。

5月は水防月間です

いざというときのために、水害への備えをしましょう。事前に、貴重品、衣類、非常用食品などを準備し、『わがまち・わが家の防災マップ』や『洪水ハザードマップ』で避難経路や避難場所を確認しておきましょう。

※『わがまち・わが家の防災マップ』、『洪水ハザードマップ』は、市のホームページに掲載しています。

● 問合せ先 道路河川課土木管理係 ☎ ☎ ☎ 2484

ご寄付

ありがとうございます。次の方からご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

※3月1日～31日受付分

(敬称略、希望者のみ掲載)

鉛筆削り器 23個

伊万里商工会議所女性会

交通安全傘 547本

伊万里市農業協同組合

▼は篤志寄付です。